

うぐいすの声

通巻125号

2018

3



鬼も肉、福も肉、
みんなよしよし。

— 基本理念 —

私たちは、人道・公平・奉仕の赤十字精神に則り、
利用者の人権と福祉を守ることを第一に、
安心で安全な施設づくりを目指します。

Topics

ユニットケアとは
花粉症対策

12月28日(木) もちつき

いいあんばいだな!



おれの手、打つなよ!



カメラにおさめよう!



利用者さんの「よいしょー」の掛け声のもと、今年も餅つきが行われました。会場に入りきらないほどたくさんの方が参加しました。

職員が交代で餅つきをするのですが、男性職員のペアはテンポが速く、見応えがありました。中にはそんな勇姿を写真に収めようとしている方まで!うまく撮れたでしょうか?

最後には利用者にお餅のつき具合を確認してもらい、おいしいお餅が出来上がりました。

12月20日(水) Xmas会・誕生会

いやあ、びっくりした!



おめさん、だれだ?



消えちゃう消えちゃう!



暗い会場の中、キャンドルの明かりはとてもキレイに感じられました。その中で参加者全員で「きよしこの夜」をうたいました。その後は待ちにまつたサントさんの登場です。

今年のサントさんは「橋場」から来たサントさんです。全員がクリスマスプレゼントをもらい待ちきれず早速会場を開けている利用者も。いくつになってもプレゼントはうれしいものですね。

この日は12月生まれの誕生会もあり12月生まれの利用者はプレゼントを2つもらい、大忙しの一日になりました。

1月4日(木) 新年会

それ!がんばれ!



ドキドキ・・・



一杯いただきます!



今年は体調不良の利用者も少なく無事に行われた新年会。一年の始まりです。

話しをしながら美味しいご飯を食べ、職員の余興をみたり、皆で歌をうたったり楽しい時間をすごしました。

事務、看護、介護と3つの部門に分かれ、はんでんを着ての踊り、また懐かしの歌謡曲に合わせ激しい踊り、ひげダンスや二人羽織などバラエティーに富んだ余興を披露しました。利用者楽しんでもらえたのが一番の喜びです。

12月28日(木) 忘年会

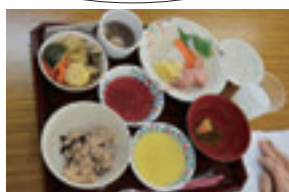
かんぱーい!



さあ・・・上手く回るか?!



本日のごちそう



今年も1年の締めくくりの忘年会が行われました。

園長からの挨拶のあと、利用者代表で築場シモヨさんが元氣よく乾杯の音頭をとりました。目の前に並べられたごちそうをみると皆さんとても喜んでいました。

誕生者紹介コーナー

HAPPY BIRTHDAY

おめでとうございます。これからお元気で(●^o^●)

1月
生まれ



延足 タエさん
[昭和9年1月28日 84歳]



米沢 トミノさん
[昭和8年1月1日 85歳]

2月
生まれ



高橋 スエさん
[昭和9年2月22日 84歳]



千葉 典子さん
[昭和3年2月7日 90歳]



柴橋 洋さん
[昭和12年1月21日 81歳]



石塚 ユリ子さん
[昭和4年1月15日 89歳]



千葉キヌ子さん
[昭和6年1月19日 87歳]



村上 ツヤさん
[昭和3年2月10日 90歳]



中島 トシさん
[昭和3年2月2日 90歳]



舩沢 吉男さん
[昭和4年1月5日 89歳]



袖林 カヨさん
[昭和2年1月21日 91歳]



中村 一夫さん
[昭和21年1月1日 71歳]



内村タキ子さん
[昭和21年2月10日 72歳]



白坂 ハルさん
[昭和2年2月6日 91歳]



中野 照子さん
[昭和9年1月1日 71歳]



堂前 敬さん
[昭和11年1月10日 82歳]



高橋 キヨさん
[大正11年3月21日 96歳]



高橋 マエさん
[大正11年3月14日 96歳]

3月
生まれ



南野 サメさん
[昭和4年1月15日 89歳]



坂井 輝子さん
[昭和14年3月10日 79歳]



三本 芳郎さん
[昭和23年3月7日 70歳]



西田 良子さん
[昭和19年3月15日 74歳]



林崎 イシさん
[大正5年1月19日 102歳]



村田 サメさん
[大正4年3月3日 103歳]



米澤 マツエさん
[大正11年3月10日 96歳]



木村 マツさん
[昭和7年3月12日 86歳]

相談部門 ～お知らせ～

今年の冬は積雪量が多く、例年以上に寒い冬となりました。ご家族様風邪など召されずにお過ごしでしょうか。

今年は新しい日赤鶯鳴荘「完全、個室ユニット型ケア」がリニューアルオープンする予定です。個室になることで、利用料金が変わります。

今後、家族会総会を予定しておりますので、ご参加宜しくお願いします。

事前に料金等確認したいご家族様は、相談係までご連絡ください。



介護 ～ユニットへ向けて～

シユミレーションを
スタートしています

私達、鶯鳴荘職員は、今年7月からユニットケア導入の為、今までユニットへ向けて研修会や体験研修などを行ってきました。ユニットケアの理念は、入居者様が今までの生活が継続できるようにサポートをすること。そのためには、少人数でのケアの体制をつくるという事が必要になります。少人数のグループをつくり、職員を固定配置することによりなじみの関係を気付くことができます。

そこで、私たちは3月より、ユニットケアのシユミレーションを開始しています。20人前後にグループ分けをして、生活のサポートをさせていただきます。

現在の建物の造りから、部屋は個室ではないですし、食

堂のスペースは狭いです。浴室の数も足りない状態です。しかし、出来ることから、やれることをしていこうという事で、オムツ交換はその人に合わせた時間帯に行うようにしています。入浴はワンツーマン入浴を実施しています。

7月導入へ向けて、少しずつ形をつくっていければと思います。入居者様が楽しく、自分らしく生活してもらるようにサポートしていきたいです。

(P5下段ユニットケアとは参照)



医 務 ～花粉症対策～

今年は雪も多く大変でしたが、少しずつ春に近づいてきましたね。心地よい季節のおとずれと共に、花粉症で辛い思いをする方もいらっしゃるのでは・・・

花粉症の症状として、くしゃみ・鼻水・鼻づまりが鼻の三大症状と言われていますが、その他にも目のかゆみ・のどのかゆみ・熱っぽい感じなどの症状が現れることもあります。

花粉症の対策としては、花粉情報をチェックする。外出を控える。帽子やマスクなどを付け完全防備する。外出後は玄関外で花粉をきちんとはらう。帰宅後はうがい・手洗い等習慣として、きちんと洗い流しましょう。家の中では、ドア・窓を閉め掃除はこまめに行いましょう。お風呂・シャワーは、おやすみ前に入り花粉をしっかりと洗い流しましょう。

個々の症状や原因を把握し、快適に過ごしましょう。



栄 養 ～食事と睡眠～

食事を摂った後は消化のために胃腸の働きが活発になり、眠りの質を上げてしまいます。また、毎日遅い時間に食事をしているとその時間に空腹を感じるようになり、体内時計が乱れて眠りにくくなってしまうです。質の良い睡眠を得るためにも食事は睡眠の3時間前までに済ませるようにしましょう。

コーヒー、緑茶、紅茶などのカフェインを含む飲み物には脳を刺激し目を覚ます働きがあります。この働きは摂取後30分くらいで効き始めて4～

5時間程続きますので就寝の5～6時間前から摂取は避けたい方が良いでしょう。

また、寝酒と言われるようにお酒は寝つきをよくしますが、明け方の眠りが浅くなり睡眠の質が下がりやすいと言われています。夜は早めに適量を楽しむようにしましょう。



デイサービス だより

デイサービスでは1月13日小正月の行事、みずき団子作りを行いました。

昔は何処の家でも豊作を願い、飾り付けた物でしたが、今では珍しくなりました。久しぶりの団子作りでしたが、皆さん手際良くこねて丸めて

色とりどりの団子が出来あがりました。枝に付けるとお花のように見え「きれいだねえ」「懐かしいネ」とはなされていました。



がんばらなくちゃ



キレイにできたね

在宅介護支援 だより

昨年のカメムシ大量発生。大量発生のは大雪になると言われていましたが・・・やはり大雪になりましたね。冬は運動不足になりがちですが、雪かきで運動不足も解消！ですがくれぐれも無理はせずに、腰を痛めてしまったら元も子ありません。

運動不足は万病のもと。筋肉の衰えはもちろん、脳の認知機能も低下してしまいます。そこで、栗石町では、いつでもどこでも一人で行える体操その名も「シルバリーハビリ体操」教室を開催したり、「レインボー体操」のサークルの支援をしたりしています。いずれも筋力増強、脳の活性化が期待でき、とても優れた体操です。開催時期や場所はそれぞれ異なります。少しでも興味を持った方は弊社の支援センターか役場の長寿支援課にお気軽にお問い合わせください！

また、2月より支援センター担当が佐々木から主演明美に変わります！ヘルパー、デিশョート、居宅、4種類の介護保険に携わる職種を経験してきた大ベテランです。よろしくお願い致します。



ユニットケアとは

自宅に近い環境の介護施設において、他の入居者や介護スタッフと共同生活をしながら、入居者一人ひとりの個性や生活リズムに応じて暮らしていけるようにサポートする介護手法の事を言います。

日赤鷺鳴荘は、常時入居者を見守りながら必要に応じて介護できる体制を取っています。入居者に対しては365日24時間体制の安心安全を実現しておりますが、施設の性格や構造上、多くの人を効率的に介助しようとして、「集団ケア」になっています。

今後は入居者の尊厳ある生活を保障していくためには「個別ケア」が求められています。この「個別ケア」を実現する一つの手法を「ユニットケア」と言います。

「ユニットケア」の最大の特徴は、入居者個人のプライバシーが守れる「個室」、入居者10人前後を一つの「ユニット」と位置付け、各ユニットに固定配置された顔なじみの介護スタッフが入居者の個性や生活リズムをより家庭的な雰囲気「その人らしく」生活出来る環境を実現しようとするものです。

日赤鷺鳴荘は優しさ温もりのある家庭的な生活空間を入居者様とご家族、職員相互に築きあげ「ここで生活して良かった」と思っていただけのようなユニットをめざし、平成30年7月新築移転します。

ご協力ありがとうございました

- 白石食品工業株式会社 様
- 雫石町赤十字奉仕団野菊の会 様

新人職員紹介

よろしくお願いします。

- 主演 明美 (居宅支援センター)
- 小林あゆみ
- 石塚 由美
- 上和野妙子
- 田鎖あさ美

お疲れさまでした

- 佐々木道子 (嘱託准看護師)
- 後藤まり子 (介護職員)
- 磯部 映見 (嘱託業務員)

異 動

- 佐々木かすみ (居宅介護支援センターから主任介護福祉士)
- 米澤 めい (デイサービスから介護職員)
- 坂本 育子 (嘱託事務員からデイサービス嘱託介護職員)
- 角掛真希子 (嘱託介護職員からデイサービス嘱託介護職員)

通信欄

表紙の写真は

2月1日(木)・2日(金)の2日間らくらく棟、ゆうゆう棟に分かれ豆会が行われました。

今年の戌年生まれの年男、年女が12名いました。赤鬼が姿を現しましたが、豆を投げる利用者は数名ほど。鬼にまいたお菓子を食べている利用者は沢山いました。鬼(邪気)を祓い良い一年が過ごせるといいですね。



お知らせ

第18回赤十字ふれあいフェスティバルが開催されます。

平成30年5月26日(土) 午前9時から午後4時まで会場をイオンモール盛岡 イーハートブ広場にて行われます。内容としまして盛岡赤十字病院、血液センター、岩手乳児院、日赤鶯鳴荘による体験会、子供用赤十字救護服、赤十字実習着試着会(記念撮影) 岩手県立不来方高校音楽部による合唱、救急法(AED)、ノルディックウォーキング体験等を行います。時間のある方は是非足を運んでみてください。



編集後記

今年の冬は気温が低く寒いけど雪が少ないなあと思っていたら。2月14日のどか雪で、田沢湖線は運休、46号線は雪崩で通行止めになっていました。「春よ来い! 早く来い!」春が待ちどかしいですね。

特別養護老人ホーム日赤鶯鳴荘

うぐいすの声 第125号 2018.3

〒020-0573 雫石町南畑第32地割263番地
TEL 019-695-2131 FAX 019-695-2576
E-mail oumeisou@oumeisou.jrc.or.jp
ホームページURL <http://www.oumeisou.jrc.or.jp>

日赤鶯鳴荘

検索